

気づいてますか

人々の善意や支えに
こたえたい

ありがたい心の おく 贈り物に…

思い浮かべてみた。
たくさんの人々が暮らすこの広い世の中で
ほくを大切に思い、ほくを支えてくれる人がいる。

そんな人々の自分に向けられた善意が
心の贈り物だと気づいたとき
自然とわき上がってきたんだ…
「ありがとう」という感謝の気持ちが。

人間は、互いに助け合い、
協力し合って生きています。
この互いの助け合いや協力を根底で支えているのは、
互いの感謝の心です。
感謝の心は、潤いある人間関係を築く上で、
欠かすことのできない大切なものなのです。

「ありがとう」の 思いを込めて

あなたにはどんな「ありがとう」がありますか？



相手の善意へのこたえ方はいろいろ。
あなたはどんな形で「心の贈り物」にこたえますか？

あなたの生き方がそのこたえになっていく

土砂降りの日、
困り果てて軒下^{のきした}にたたずむぼくに
そつと傘^{かさ}を差し出してくれたおじさん…。
あのときのことずっとずっと忘れていません。

「我家の野菜はどうだん？一袋百円だに。」
命の糧^{かて}の運び屋さん。
生活の重みが伝わってくる。
新鮮野菜をありがとう。

お母さん、
雪の降る夜に
私を生んで下さってありがとう。
もうすぐ雪ですね。

つらかったあのとき
だまつてそばにいてくれた、きみ。
励まされました。

仕事、仕事、仕事……いそがしいとうさんに
だだをこね、文句をいって、さからって
口もきかない時期もあったけど、ごめんなさい。
ありがとう。